

加治 早有未さん（上齋原中学校）

私は英語がとても苦手なので、思っていることがきちんと伝わるかどうか心配でした。一日目は何とされているのかわからなくて、ジェスチャーで会話しましたが、三日目になるとホストファミリーの人とも打ち解けて、たくさんコミュニケーションがとれました。言葉が通じなくても、コミュニケーションができるということがこの体験でよくわかりました。



対面式で歌を披露

須田 なつみさん（鏡野中学校）

アーユータイヤ？私は、意味が分かるまでもとても時間がかかりました。英語ばかりの中で生活して、最初は、うまく伝えられなかったり、簡単な単語も聞き取れなくて大変でした。でもだんだん思っていることが伝えられるようになってよかったです。四日間という短い間でしたが貴重な体験ができてよかったと思います。



オーキッドファームで蘭の交配体験

藤田 賢さん（鏡野中学校）

この体験事業は、とてもいい経験になりました。ホームステイ先の家族やメイフラワー校の生徒はとても明るく、積極的に会話ができました。僕は英語で話すことが苦手です。しかし、言葉の壁をこえた交流ができたと思います。今度は僕たちが迎える番なので、思い出に残るような交流をしていきたいと思います。



メイフラワー校対面式で

納夢 奈々さん（鏡野中学校）

「センキュー。」

これは私がシンガポールにいる間で、一番多く使った英語です。私はあまり英語に自信がなく、センキューしか堂々と言えませんでした。でも、センキューと言うとみんないい顔をしてくれて、心配だった英語も思い切って話すことができました。いい経験をさせてもらえて、私は幸せです。

森元 千尋さん（鏡野中学校）

私がこの海外体験事業で感じたことは、英語が伝じないことの大変さです。一つ一つの会話にとても時間がかかりました。けれど英語が聞きとれたときや、相手につづいたときはうれしかったです。英語を勉強してホストファミリーの方ともつと話をしてみたいと思いました。

坂田 有伊菜さん（鏡野中学校）

私は、初めて日本を出て外国に行きました。最初は不安でいっぱいだったけど、メイフラワー校の生徒やホームステイ先の人達が優しくしてくれて不安がなくなりました。言葉はあまり伝わらなかったけど、向こうの人もがんばって伝えようとする姿を見てたらうれしくなりました。無事に楽しく過ごせたと思います。